

学習課題(小学校6年生)



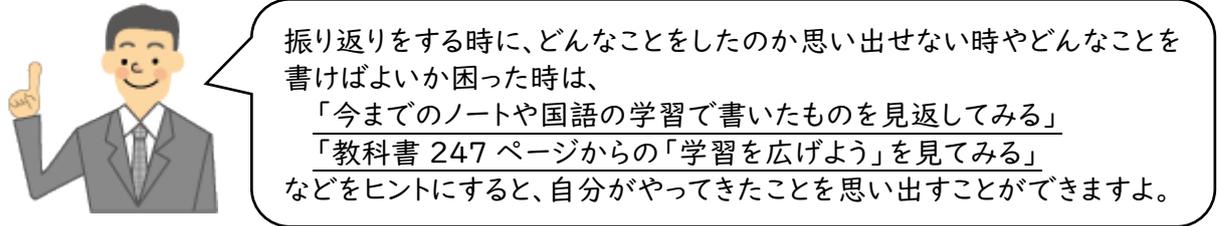
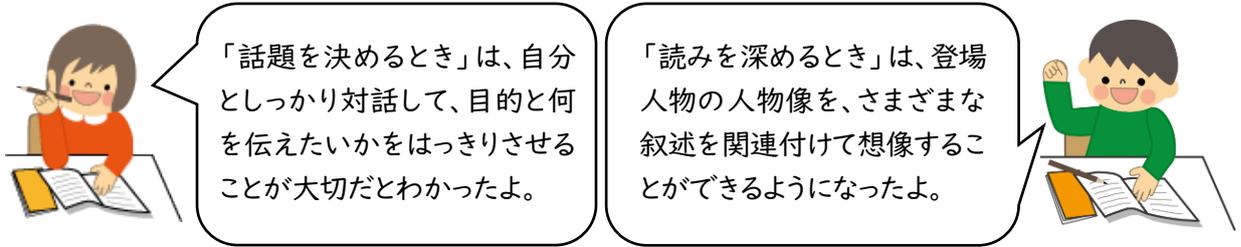
【国語】

〈学習内容〉

- ◆ 卒業する皆さんへ「中学校へつなげよう」「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」（教科書 233～306 ページ）に取り組みましょう。

小学校の国語の学習も、あとわずかです。できるようになったことを確かめましょう。そして、詩と文章を読んで、感じたことを書きましょう。

- (1) 教科書 234～235 ページの「中学校へつなげよう」を読み、六年間の国語の学習で、どのような言葉の力を身に付けたのか振り返ります。234～235 ページのこう目を参考に、できるようになったことをノートや取組シートに書きましょう。



- (2) 教科書 236～246 ページの「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」を読み、それぞれの作品のメッセージを、言葉に着目して考えましょう。また、二つの作品に共通するメッセージはどんなことでしょうか。あなたの考えをノートや取組シート書きましょう。
※ワークシートの例があります。
- (3) 二つの作品を読んで、これからどのように生きていきたいと思いましたか。あなたの考えをノートや取組シートに書きましょう。
- (4) 教科書 306 ページに取り組みましょう。教科書 234 ページの「中学校へつなげよう」、教科書 248 ページの『「たいせつ」のまとめ』、教科書 309 ページの「学習に用いる言葉」などを見て、あなたがこれまでに身に付けた言葉の力を確認しましょう。そして、特にがんばったことや、力がついたら感じることを書き、自分に表彰状ひょうしょうじょうをおくりましょう。

◆書写「六年生で学習する漢字」（書写の教科書 46～48 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書 46～48 ページを読み、六年生で学習した 191 字の復習をしましょう。点画の書き方、文字の形、文字の組み立て方、筆順などを確かめながら、ノートや取組シートに書きましょう。



例えばノートにいていねいに書く復習も考えられますが、
「その漢字が入った自分の好きな言葉を書く」
「中学校での抱負を短冊に書いて部屋に掲示する」
「教科書 38 ページのように色紙に好きな漢字を1文字書く」
「消しゴムはんこを作ってみる」
など、いろいろな方法で振り返りをするのも楽しいかもしれませんね。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書 P247 からの「学習を広げよう」や「本の世界を広げよう」では、たくさんの作品が紹介されています。「中学校へつなげよう」「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」の学習が終了した後も、教科書を活用して、中学校への準備を進めてみてください。

ワークシート例

「生きる」「今、あなたに考えてほしい」と

名前（

）

①それぞれの作品のメッセージを、言葉に着目して考えましょう。

1 生きる（谷川俊太郎）

メッセージ			着目した言葉		

2 今、あなたに考えてほしいこと（中村桂子）

メッセージ			着目した言葉		

②二つの作品のメッセージに共通するのはどんなことでしょうか。また、それに対するあなたの考えも書きましょう。

メッセージ			着目した言葉		